

情報公開文書

課題名：膵臓癌の周術期リハビリテーションの実施内容の違いが Psoas muscle index の変化に与える影響の検討

研究期間：臨床研究審査委員会承認日～2026 年 3 月 31 日

研究開始予定日：臨床研究審査委員会承認日～

1. 研究の対象

2023 年 6 月 1 日から 2024 年 6 月 1 日までの間で当院にて膵臓癌術後のリハビリテーションを実施された患者さん

2. 研究目的・方法

膵臓がん術後の患者さんは抗がん剤の影響や手術の影響で筋力や体力が落ちていく事が想定されます。それがどの程度の期間、どの程度の量低下するのかは明らかではありません。また、入院中のリハビリテーションを行うことでどの程度筋肉量の低下が抑制できるかもわかっていません。この研究を行うことで手術前後においてどの程度の筋肉量が低下するか、リハビリの内容によって筋肉量の低下に違いがあるのかが明確になり入院中のリハビリ内容に反映させたり、手術前に目標とする体重や筋肉量の目安を考える手掛かりになります。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

※試料…血液、組織、細胞、体液、排せつ物などヒトの体の一部
情報：リハビリを行う際に、医師による手術記録や、投薬状況、理学療法士が実施したリハビリテーションの実施回数、内容、年齢、性別、既往歴等

4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供はありません

5. 研究組織

この研究は当院のみで実施されます

6. 個人情報の取扱い

試料や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。試料や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

浜松医療センター リハビリテーション技術科 宮澤 佑治(研究責任者)

住所：静岡県浜松市中央区富塚町 328

電話：053-453-7111(病院代表)